道徳教育の充実
その推進策は

【問】学校での道徳教育は、道徳の時間だけでなく、各教科や特別活動、総合的な学習の時間など、それぞれの特質に応じて適切な指導を行わなければならない。

道徳教育を推進するうえで、子どもたちの良好な人間関係の確立をどう考えるのか。

【答】学校生活における学習活動や部活動などのさまざまな教育活動のなか、他の児童・生徒と協力し合い、互いに切磋琢磨することで良好な人間関係が築かれると考える。

【問】子どもみずからが課題に取り組み、ともに考える道徳教育を充実させることが重要と考えるがどうか。

【答】道徳はみずからを見つめ、みずからに問いかけることから出発する。

みずからの課題に取り組むには、道徳的価値に照らして自分自身を振り返ることが必要である。さまざまな教育活動のなかで、自分自身を振り返らせることがみずからに問いかけるきっかけとなり、道徳教育の推進につながるものと考えている。

ボランティア活動を通じての道徳教育

市民からの提言・提案
施策に反映を

【問】バブル経済崩壊後、引き続き厳しい経済不況が続くなか、市民自身が本市の財政問題を自分たちの問題としてとらえ、一緒に考えるという「市民と共に考える」まちづくり・さいせい岸和田委員会が発足された。

昨年3月、活動のまとめとして発表した市政への提言・提案に対し、市はこれまでどのような取り組みを行い、今後どう生かしていくのか。

３年間取り組んだ提言・提案の集大成

【答】提言・提案は市民の大きな努力の成果と受けとめ、市としてさらにそれ以上の政策・施策に反映するよう取り組みを行ってきた。

具体的には提言・提案に対し関係課がどういう意見を持っているのか、どのようにとらえているのかをまず把握することが大切との認識から、調査票を作成し、それぞれの課の率直な意見をもとに取り組みの検討をするよう作業をスタートさせた。

提言・提案の多くは複数の課が関係する内容になっているため、個別課題ごとに積極的、重点的な部局横断型の推進に向けた取り組みが必要と考えている。

一部の計画にはすでに提言・提案と同趣旨の方向が示されており、今後他の計画においても同様に検討し、反映していきたい。

狙われる子どもたち
地域と連携して対応を

【問】「赤しゃつネット」（メールで不審者などの情報を流すネットワーク）によると、児童・生徒の連れ去り未遂事件や変質者の出没が多発している。

本市の対策と地域を含めた今後の対応は。

【答】学校・園では「一人で遊ばない」「何かあれば大声で助けを呼ぶ」「防犯ブザーを使う」など緊急時に的確な行動ができるよう防犯訓練を行っている。

不審者情報を即座に発信

また、不審者出現などの連絡があれば、集団下校や教職員による校区内を巡視する体制をとっており、PTAや地域の方に校区内の見回りや町内放送などの協力を得ている。

今後、関係機関などと連携し、情報を集約・分析してより明確なものとし、具体性のある防犯対策が必要と考えている。

【問】不審者情報などの分析結果を、広報やインターネットなどで伝えることが、地域の危機意識の高揚につながると考えるがどうか。

【答】不審者情報は、危機意識の高揚につながる反面、誤解もあるなど慎重な対応が必要である。

今後も、情報を慎重かつ正確に伝えることで、危機意識を高め具体性のある防犯対応を行う必要がある。

三位一体改革の影響
さらなる行革を

【問】現在、国から地方への方針のもと、国庫補助負担金の削減、税源移譲、地方交付税の縮減を一体的に行う「三位一体改革」が進められており、本市でも、先々の財政運営が危惧されている。

新年度予算での三位一体改革の影響と今後の財政運営のあり方は。

【答】影響額として、16年度で11億3千万円程度の減収、17年度は「安定的な財政運営に必要な一般財源の総額を確保する」との地方財政対策のため、5億5千万円程度の増収を見込んでいる。

本市は、数次にわたり新行財政改革など財政健全化への方策に取り組んでおり、今後も、このような取り組みを切れ目なくさらに強め継続することと考えている。

「地方分権の時代を開く　真の三位一体の改革」
パンフレットより（まんが　田代しんたろう）

【問】市長の施政方針にある時代に即応した行政改革の方針とは。

【答】市民との協働のためのシステム構築を引き続き進め、事務事業のさらなる見直しを継続的に行うことが重要と考えている。

そのため、公民の役割分担の明確化をさらに進める必要性や、民間活力導入の検討を積極的に行うことも重要な取り組みと考えている。

選挙管理委員・補充員名簿

	氏　名 ※敬称略
委員	吉川　博信
	清瀬　喜代隆
	梶野　郁子
	南　正美
補充員	清水　弘敏
	中村　冨和
	積川　きみ子
	松浪　延彦

議会豆知識
総括質問と一般質問

第1回定例会（3月議会）において、市長が新年度の施政方針や予算の説明を行います。これに対し、各会派の代表者が質問することを総括質問と言います。

一般質問とは、議員個人が市（行政）に対し、質問を行うことです。

インターネット録画中継を放映しています！

岸和田市議会では、議場で行われる総括質問・一般質問の様子をインターネットで録画放映しています。平成16年第4回定例会分から放映していますので、ぜひご覧下さい。

なお、インターネットで会議録も閲覧できますので、あわせてご利用ください。

議会を傍聴しませんか

傍聴を希望される人は、市役所新館3階の議会受付までお越しください。

6月議会予定

- ▶ 6月16日（木）　本会議
- ▶ 6月17日（金）　文教民生常任委員会
- ▶ 6月20日（月）　事業常任委員会
- ▶ 6月21日（火）　総務常任委員会
- ▶ 6月22日（水）　本会議
- ▶ 6月23日（木）　本会議

※日程は、一部変更される場合があります。
※いずれも午前10時開会の予定です。